

ヒトは科学技術の発展だけで幸福になるわけではない

- 「人」には日々の生活があり、住んでいる地域があり、共同生活を営む「生き物」である。
- 「人」は生きることの尊厳が守られなければ生きてゆくことはできない。その「人として生きる場」が保証されなければ科学の発展も意味がない。
- そこに科学者・研究者と行政・政治そして当事者としての患者・家族との共同が必要となっている。 安心できる生活とは何かを考える。